

(令和6年刊行)

ひらね119

(消防年報 概要版)



枚方寝屋川消防組合



守りたい
未来があるから
火の用心

【2024年度全国統一防火標語】

「ひらね119」は、火災、救急、救助の活動をはじめとする消防の仕事を市民の皆さんにご理解いただくために、消防年報のダイジェスト版として編集したものです。本書が消防行政をご理解いただく一助になれば幸いです。

※なお、日付のないデータは、令和5年12月31日現在のものです。

目 次

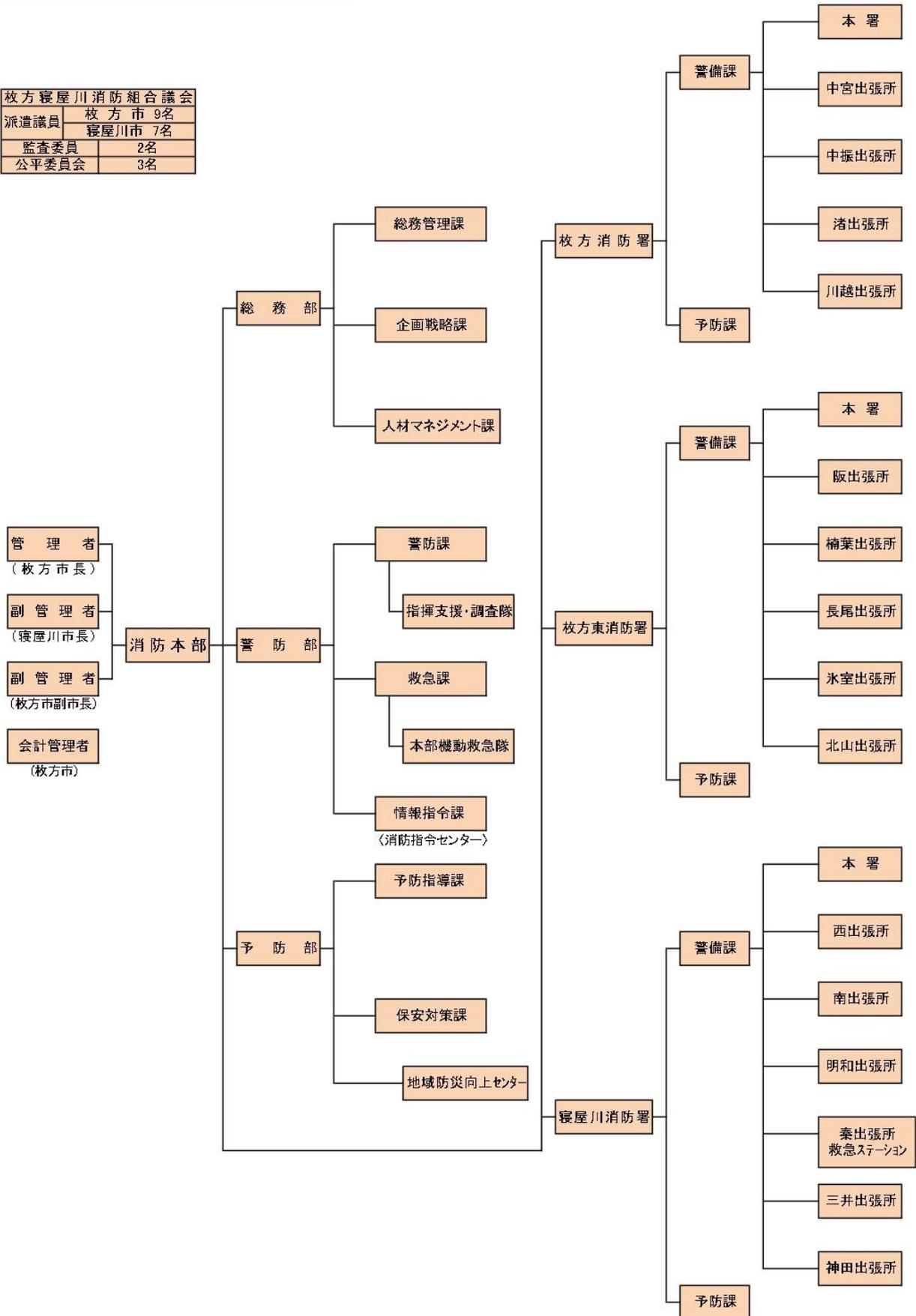
1 管内図及び市勢	1	12 警 備	13
2 組 織	2	(1) 消防隊の活動状況	
3 消防歳出予算	3	(2) 消防水利	
4 消防庁舎	4	13 火災概況	15
5 令和5年中の主な活動記録	5	(1) 火災概況	
6 消防職員	6	(2) 月別火災件数	
7 消防車両	7	(3) 死傷者・損害状況	
8 防火対象物	8	(4) 過去10年間の火災発生状況	
(1) 防火対象物		(5) 出火原因	
(2) 消防同意		14 救 急	18
9 危険物	10	(1) 救急件数の動向	
10 査 察	11	(2) 救急活動状況	
11 119番等通報	12	(3) 救命率の向上	
(1) 119番等通報受信状況		(4) 「救急安心センターおおさか」	
(2) その他各種通報手段の状況		(5) ドクターカー事業	
		15 救 助	21
		16 消防団の概況	22

2 組

織

(令和6年4月1日現在)

枚方寝屋川消防組合議会	
派遣議員	枚方市 9名 寝屋川市 7名
監査委員	2名
公平委員会	3名



3 消 防 歳 出 予 算

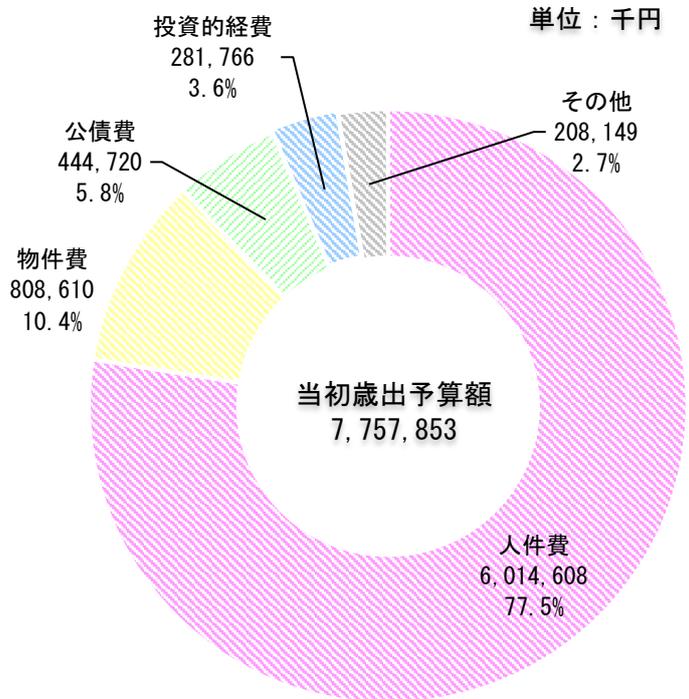
令和6年度当初予算 77億5,785万3千円

近年、災害の多様化・激甚化・頻発化に伴い、市民の生命・身体・財産を守るための消防の使命は、より一層重要性を増しており、その期待は益々高まっています。

今後、人口減少・少子高齢化が進むと予測され、目まぐるしく変化する社会情勢に立ち遅れることなく、持続可能な消防体制を確保し、市民の皆様に「安全・安心」を実感していただける体制を確立する必要があります。

第5次将来構想計画に掲げる、「めざすまちの姿」の実現を目指し、5つの基本目標を推進するため、前期事業計画の施策・事業の各種取り組みに優先した予算配分としています。

歳出予算性質別比率



《主要事業》

- ・車両更新・・・救急車1台（川越）、救助工作車1台（枚方東）
- ・消防情報システム更新整備

過去5年間の消防組合歳出予算・決算額

年 度	区 分	歳出予算・決算額 (単位：千円)	左記の財源内訳 (単位：千円)			人口1人当たりの 消防費 (単位：円) (当初予算で算出) (毎年4月1日の人口)
			枚方市負担金	寝屋川市負担金	その他収入	
令和2年度	当 初	7,462,939	4,319,224	2,790,027	353,688	11,823
	決 算	7,220,266	4,196,194	2,711,153	312,919	
令和3年度	当 初	7,445,410	4,407,013	2,836,152	202,245	11,857
	決 算	7,201,972	4,239,546	2,728,395	234,031	
令和4年度	当 初	7,295,226	4,299,493	2,751,893	243,840	11,676
	決 算	7,360,274	4,335,108	2,768,579	256,587	
令和5年度	当 初	7,406,082	4,280,042	2,727,779	398,261	11,907
	決 算	—	—	—	—	
令和6年度	当 初	7,757,853	4,509,739	2,866,307	381,807	12,547

4 消 防 庁 舎

(令和6年4月1日現在)

区分 署所別	所在地（電話）	敷地面積（㎡）	構造・階数	建築面積 （㎡）	延面積 （㎡）	建築年月日
消防本部 枚方寝屋川消防組合 ・交野市消防指令 センター	〒573-1191 枚方市新町1丁目7番11号 Tel.072-852-9903（以下市外局番同じ） FAX852-9948（4階）、852-9925（2階）	1343.1	耐火造・地上5階	735.2	3038.6	平28.1.22
伊加賀分室	〒573-0056 枚方市桜町3番40号	365.8	耐火造・地上2階	216.1	351.7	昭56.12.14
枚方消防署	〒573-0027 枚方市大垣内町2丁目10番22号 Tel.072-852-9933、FAX852-9927	2099.5 別棟 ガレージ兼倉庫	耐火造・地上5階	587.0	2468.9	昭46.1.18
			耐火造・地上2階	235.6	365.9	昭58.4.15
中宮出張所	〒573-0005 枚方市池之宮3丁目4番28号 Tel.852-9832、FAX852-9834	359.7	耐火造・地上2階	224.1	479.97	平29.3.15
中振出張所	〒573-0094 枚方市南中振1丁目16番30号 Tel.852-9826、FAX852-9828	727.2	耐火造・地上4階・ 地下1階	420.1	1250.5	平2.6.26
渚出張所	〒573-1175 枚方市上野3丁目8番2号 Tel.852-9829、FAX852-9831	700.0	耐火造・地上2階	418.7	791.3	平6.3.1
川越出張所	〒573-0083 枚方市茄子作北町7番22号 Tel.852-9820、FAX852-9822	477.2	耐火造・地上2階	197.3	388.3	昭53.4.1
枚方東消防署	〒573-0121 枚方市津北町2丁目23番3号 Tel.852-9999、FAX852-9929	3255.6 主訓練塔 補助訓練塔 プールポンプ室	耐火造・地上4階	636.9	1991.9	昭61.4.1
			耐火造・地上8階	36.4	270.4	昭62.4.1
			準耐火造・地上5階	26.1	130.5	昭62.4.1
			耐火造・地上1階	16.1	16.1	昭62.4.1
阪出張所	〒573-1144 枚方市牧野本町1丁目10番34号 Tel.852-9846、FAX852-9848	410.0	耐火造・地上2階	207.1	405.1	昭54.6.1
楠葉出張所	〒573-1118 枚方市楠葉並木2丁目29番1号 Tel.852-9849、FAX852-9851	支所の一部使用 (501.8)	耐火造・地上2階	290.3	497.9	昭50.5.6
長尾出張所	〒573-0163 枚方市長尾元町2丁目13番6号 Tel.852-9843、FAX852-9845	531.3	耐火造・地上2階	202.2	421.9	昭56.10.24
氷室出張所	〒573-0113 枚方市宗谷1丁目14番1号 Tel.852-9840、FAX852-9842	474.0	耐火造・地上2階	253.5	457.2	昭58.1.28
北山出張所	〒573-0171 枚方市北山1丁目67番15号 Tel.852-9824、FAX852-9825	1001.6	耐火造・地上2階	540.1	826.6	平13.4.1
寝屋川消防署	〒572-0039 寝屋川市池田2丁目11番73号 Tel.852-9966、FAX852-9928	3260.9 車庫	耐火造・地上4階	835.9	2352.6	昭46.1.18
			耐火造・地上1階	34.02	34.02	平21.3.24
西出張所	〒572-0063 寝屋川市春日町20番22号 Tel.852-9860、FAX852-9862	306.6	耐火造・地上2階	170.6	346.9	昭56.5.1
南出張所	〒572-0823 寝屋川市下木田町16番17号 Tel.852-9866、FAX852-9868	421.2	耐火造・地上2階	235.1	426.6	昭54.7.2
明和出張所	〒572-0862 寝屋川市打上宮前町2番3号 Tel.852-9869、FAX852-9871	519.0	耐火造・地上4階	295.5	789.1	平9.3.22
秦出張所 救急ステーション	〒572-0848 寝屋川市秦町2番5号 Tel.852-9875、FAX852-9877	716.3	準耐火造・地上1階	239.2	237.5	平25.4.1
三井出張所	〒572-0019 寝屋川市三井南町25番2号 Tel.852-9872、FAX852-9874	683.5	耐火造・地上2階	294.0	444.0	昭50.5.23
神田出張所	〒572-0045 寝屋川市東神田町22番6号 Tel.852-9863、FAX852-9865	555.0	耐火造・地上2階	238.1	425.7	昭52.6.1

5 令和5年中の主な活動記録

月 日	内 容	備 考
1月8日	消防出初式	
1月15日～21日	防災とボランティア週間	
1月26日	文化財防火デー	
2月7日	全国消防協会通常理事会	東京都アルカディア市ヶ谷
2月8日	第1回消防組合議会全員協議会	
2月14日	定期監査(人材マネジメント課・秦出張所救急ステーション・氷室出張所)	
3月1日～7日	春季火災予防運動	
3月7日	消防記念日	
3月23日	第1回消防組合議会定例会	本消防本部
4月13日	第165回大阪府下消防長会総会	ホテル阪神大阪
4月26日	第70回全国消防長会近畿支部総会	ホテルキャッスルプラザ
5月10日	全国消防長会会計監査	東京都
5月30日、31日	第75回全国消防長会総会	京都府京都市
6月4日～10日	危険物安全週間	
6月16日	第2回消防組合議会定例会	本消防本部
7月10日	第2回消防組合議会全員協議会	本消防本部
7月13日	枚方寝屋川消防組合防火委員会総会	本消防本部
7月22日	第51回消防救助技術近畿地区指導会	大阪府東大阪市
8月25日	第51回全国消防救助技術大会	北海道札幌市
9月27日	第1回枚方寝屋川消防組合臨時会	本消防本部
10月25日	第72回全国消防長会危険物委員会	山口県岩国国際観光ホテル
11月3日、4日	緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練	和歌山県和歌山市
11月10日	第3回消防組合議会全員協議会	本消防本部
11月9日～15日	秋季火災予防運動	
12月1日～19日	歳末警戒	
12月20日	大阪府下消防長会臨時総会	ホテル阪神大阪
12月20日～31日	歳末特別警戒	
12月25日	第3回消防組合議会定例会	本消防本部
12月28日	管理者訓示	

6 消 防 職 員

(令和6年4月1日現在)

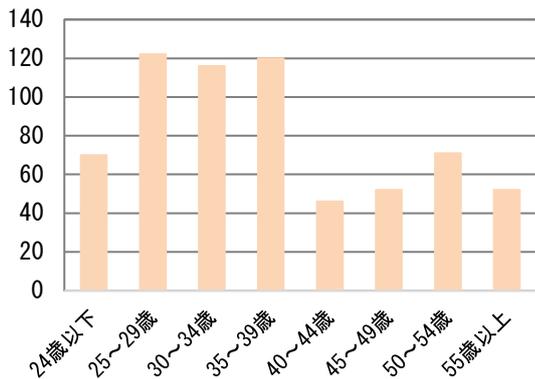
近年、消防を取り巻く環境は著しく変化し、市民の防災や安全に対するニーズもますます大きくなってきています。

我々、消防職員は、防災の担い手として一人ひとりが実務に精通し、幅広い知識と高度な技術、そして高い識見を持って、市民の負託に応えるために日夜、火災防ぎよ、救急、救助、予防、総務等の消防業務に取り組んでいます。

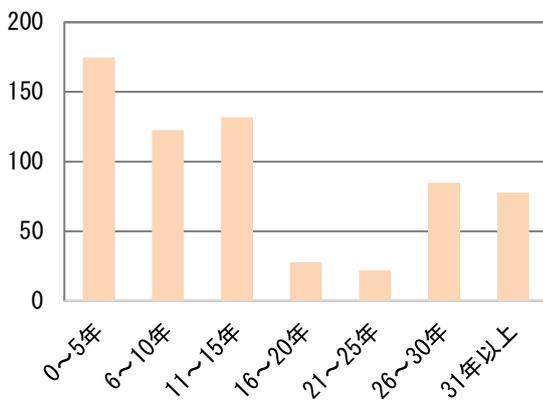
階級別職員数

総 数	消 防 吏 員									吏員以外 の職員	
	小 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	事 務 員
649	649	1	6	48	83	156	178	1	176	0	0

年齢別職員数



勤続年数別職員数



所属区分別職員数

所 属 区 分		人数		
総 数		649		
消 防 本 部	消防長		1	
	消防次長		1	
	総務部	部長	1	
		次長	1	
		総務管理課	8	
		企画戦略課	6	
		人材マネジメント課	7	
		総務部付派遣	0	
		人材マネジメント課付派遣	19	
	警防部	部長	1	
		次長	1	
		警防課	日勤	5
			交替制	21
		救急課		7
		情指令報課	日勤	4
			交替制	30
	予防部	部長	0	
		次長	1	
		予防指導課	6	
保安対策課		6		
地域防災向上センター		1		
小計		127		
枚 方 消 防 署	本署	日勤	15	
		交替制	46	
	中宮出張所		14	
	中振出張所		24	
	渚出張所		29	
	川越出張所		23	
	小計		151	
枚 方 東 消 防 署	本署	日勤	12	
		交替制	46	
	阪出張所		24	
	楠葉出張所		27	
	長尾出張所		24	
	氷室出張所		14	
	北山出張所		24	
小計		171		
寝 屋 川 消 防 署	本署	日勤	15	
		交替制	53	
	西出張所		24	
	南出張所		24	
	明和出張所		24	
	秦出張所救急ステーション		9	
	三井出張所		27	
	神田出張所		24	
小計		200		
勤務形態別	毎日勤務		118	
	交替制勤務		531	

※ 再任用職員を除く。

7 消 防 車 両

(令和6年4月1日現在)

	総計	消防本部	伊加賀分室	枚方消防署	中宮出張所	中振出張所	渚出張所	川越出張所	枚方東消防署	阪出張所	楠葉出張所	長尾出張所	水室出張所	北山出張所	寝屋川消防署	西出張所	南出張所	明和出張所	救急ステーション	秦出張所	三井出張所	神田出張所
総計	116	27	0	12	2	3	6	3	13	3	4	3	3	4	16	2	3	4	2	3	3	
CD-I型ポンプ車	17	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	1	1	
非常用ポンプ車	6	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
高規格救急車	18	1	-	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
非常用救急車	6	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	
救助工作車Ⅲ型	3	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
Ⅲ型化学車	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
38m級梯子車	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
15m級梯子車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
遠距離大量送排水車	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
水槽車	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
可搬ポンプ積載車	3	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
指揮車	4	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
指揮支援車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
調査車	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
支援車Ⅰ型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
支援車Ⅱ型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
非常用救助工作車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	43	19	-	5	-	1	1	1	5	1	1	-	-	1	6	-	1	1	-	-	-	

※ その他には、査察車、広報車、事務連絡車、地震車等が含まれます。

8 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物

防火対象物とは、消防法第1条の目的を遂行するために、消防法に一定の基準を定め、特定防火対象物（不特定多数の者が出入する施設。例えば、百貨店・病院・ホテル等）と非特定防火対象物（特定の者しか出入しない施設。例えば、学校・事務所等）に大別され、それぞれの規模等により消防設備等（消火器・自動火災報知設備等）の設置や防火管理者が必要な建物です。

管内防火対象物の事業所数

防火対象物区分			市・署別	組合 合計	枚 方 市			寝屋川市
					市計	枚方署	枚方東署	寝屋川署
総 計				16,645	10,037	5,626	4,411	6,608
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場		6	5	5	-	1
	ロ	公会堂・集会場		362	227	116	111	135
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等		0	0	-	-	-
	ロ	遊技場・ダンスホール		47	33	30	3	14
	ハ	風営法に規定する店舗その他これに類するもの		0	0	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等		3	1	1	-	2
3	イ	待合・料理店等		1	0	-	-	1
	ロ	飲食店		507	301	173	128	206
4		百貨店・マーケット等		571	335	166	169	236
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの		49	41	8	33	8
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅		6,299	3,815	2,352	1,463	2,484
6	イ	病院・診療所・助産所		242	157	90	67	85
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム等		334	200	101	99	134
	ハ	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等		497	290	146	144	207
	ニ	幼稚園・特別支援学校		53	38	15	23	15
7		小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校等		658	398	224	174	260
8		図書館・博物館・美術館等		7	6	4	2	1
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場等		0	0	-	-	-
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		13	3	1	2	10
10		車両の停車場・船舶・航空機の発着場		14	11	6	5	3
11		神社・寺院・教会等		181	115	57	58	66
12	イ	工場・作業場		1,271	736	271	465	535
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		0	0	-	-	-
13	イ	自動車車庫・駐車場		393	241	170	71	152
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫		0	0	-	-	-
14		倉庫		864	495	230	265	369
15		前各項に該当しない事業所		1,644	1,069	597	472	575
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物		1,583	951	544	407	632
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物		1,027	554	316	238	473
16の2		地下街		0	0	-	-	-
16の3		準地下街		0	0	-	-	-
17		重要文化財・重要有形民俗文化財等		17	15	3	12	2
18		延長50メートル以上のアーケード		2	0	-	-	2
19		市町村長の指定する山林		0	0	-	-	-
20		総務省令で定める舟車		0	0	-	-	-

(2) 消防同意

消防同意は、建築物の設計段階から防火面に関与し、必要に応じ現地調査を実施し、建築物の位置、構造及び設備のほか、防火に関する安全性の確保を図ることを目的としています。

令和5年中の消防同意件数

区分	市別	総数	防火対象物			一般住宅等		
			小計	枚方市	寝屋川市	小計	枚方市	寝屋川市
総数		1,740	317	188	129	1,423	797	626
工事別	新築	1,677	256	153	103	1,421	797	624
	増築	50	49	29	20	1	-	1
	用途変更	3	3	1	2	0	-	-
	その他	10	9	5	4	1	-	1

※ その他には改築、修繕、移転、模様替等の件数が含まれます。

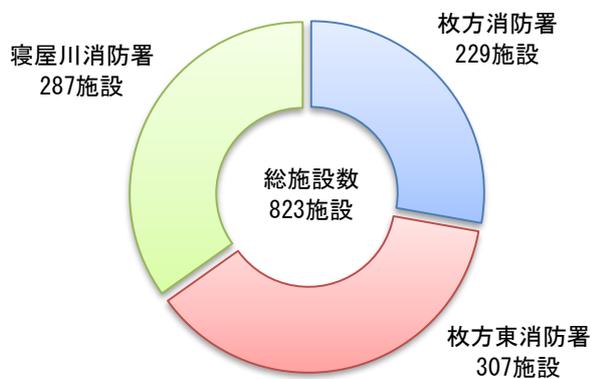
9 危 険 物

危険物規制事務は、主に危険物施設の許認可申請に係る事務とそれに伴う検査や各種届出事務及び危険物の取扱いに関する指導を行っています。

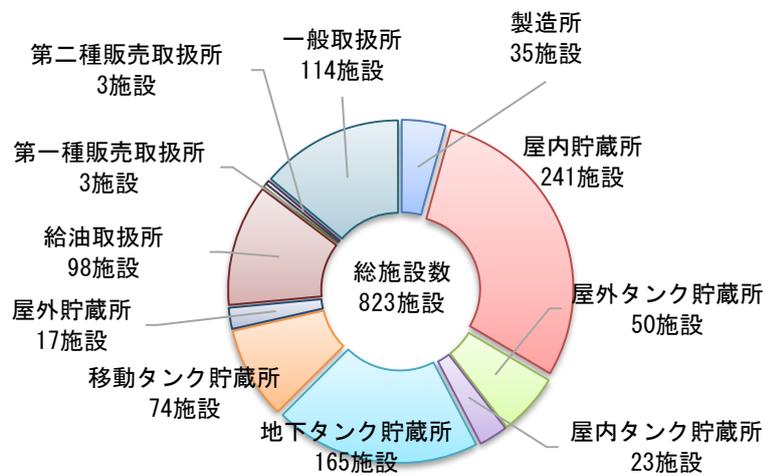
あらゆる生活分野に深く浸透している石油製品に代表されるように、危険物は現代社会生活に欠かすことのできない大きな貢献をしている反面、ひとたび取扱いを誤れば、火災や爆発等の甚大な災害を引き起こす潜在的な危険性を有しています。

これらの危険物に起因する事故や災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保するため、厳正な法令等の執行とともに、事業所の地域社会との協力関係の強化等を含めた自主保安管理体制の確立と関係者の防災意識の向上に努めることが重要です。

管轄署別施設数



区分別施設数



許認可事務処理状況

区分 署別	総 数	製造所等															仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱				
		許 可		完成検査		仮 使用 承認 申請	完 成 検 査 前 検 査	再 交 付 申 請	完 成 検 査 済 証 等	廃 止 届	譲 渡 引 渡 届	数 量 の 倍 数 変 更 届	品 名 数 量 又 は 指 定	軽 微 な 変 更 届	選 任 ・ 解 任 届	危 険 物 保 安 監 督		予 防 規 程 認 可 申 請	作 業 従 事 者 届	危 険 物 取 扱	そ の 他
		設 置 許 可	変 更 許 可	設 置 許 可	変 更 許 可																
総 数	1,236	18	122	13	110	107	22	0	13	1	12	165	109	13	37	487	7				
枚 方 署	704	7	80	5	69	68	15	-	4	-	3	87	34	3	20	303	6				
枚 方 東 署	218	7	16	4	13	13	5	-	5	-	7	27	32	5	5	78	1				
寝 屋 川 署	314	4	26	4	28	26	2	-	4	1	2	51	43	5	12	106	-				

※ その他には、危険物製造所等の氏名、名称、住所変更届、危険物製造所等における火気使用工事届等の事務処理状況が含まれます。

10 査 察

査察とは、火災を未然に防止し、火災による被害の軽減を図るため、当該防火対象物及び危険物施設への立入検査を行い、火災予防上の不備事項を指摘し、関係者に対して必要な指示、指導を積極的に行うものです。

用途別査察実施状況

防火対象物区分		市別	組合合計	枚方市	寝屋川市
総 数			2,277	1,302	975
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1	-	1
	ロ	公会堂・集会場	61	35	26
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	0	-	-
	ロ	遊技場・ダンスホール	6	2	4
	ハ	風営法に規定する店舗その他これらに類するもの	0	-	-
	ニ	カラオケボックス等	3	1	2
3	イ	待合・料理店等	0	-	-
	ロ	飲食店	91	57	34
4		百貨店・マーケット等	156	101	55
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所その他これらに類するもの	7	7	-
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	559	326	233
6	イ	病院・診療所・助産所	79	52	27
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム等	140	98	42
	ハ	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	147	80	67
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	6	4	2
7		小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校等	29	21	8
8		図書館・博物館・美術館等	0	-	-
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場等	0	-	-
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	1	-
10		車両の停車場・船舶・航空機の発着場	2	1	1
11		神社・寺院・教会等	8	4	4
12	イ	工場・作業場	115	52	63
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0	-	-
13	イ	自動車車庫・駐車場	8	2	6
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫	0	-	-
14		倉庫	62	22	40
15		前各項に該当しない事業所	125	64	61
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	506	293	213
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	163	77	86
16の2		地下街	0	-	-
16の3		準地下街	0	-	-
17		重要文化財・重要有形民俗文化財等	2	2	-
18		延長50メートル以上のアーケード	0	-	-
19		市町村町長の指定する山林	0	-	-
20		総務省令で定める舟車	0	-	-

危険物施設別査察実施状況

施設区分	市別	組合合計	枚方市	寝屋川市
総 数		280	191	89
製 造 所		15	7	8
貯 蔵 所		207	145	62
取 扱 所		58	39	19

11 1 1 9 番 等 通 報

(1) 119番通報受信状況

枚方市及び寝屋川市における総受信件数は72,212件（1日平均約198件）で、これは市民約8人に1人が119番等の通報をしたこととなります。

受信件数の内訳は火災通報334件（0.4%）、救急通報49,338件（62.9%）となっており両通報で全体の約63%を占めています。

医療機関の問い合わせ件数は2,502件（3.2%）で、引き続き、救急安心センターおおさか（#7119）や大阪府救急医療情報センター（06-6693-1199）を活用し、119番通報での医療問い合わせを減らしていきたいと考えています。

また、いたずら・間違いなどの通報が9,303件（11.9%）もあり、実際の火災・救急通報の受信に支障を来すことも予想されることから、今後も、防火指導、救急講習等の広報活動を通じ「正しい119番の使用法」を啓発していく必要があります。

回線別の受信件数は固定電話の119番受信が29,454件（37.6%）で、携帯電話からの受信件数は39,580件（50.5%）となっています。

通報受信状況

内訳	種別	合計	内訳		
			固定電話	携帯電話	左記以外※1
合計		78,378	29,454	39,580	9,344
災害通報	合計	51,102	19,304	27,180	4,618
	火災通報	334	84	194	56
	救急通報	49,338	18,922	26,367	4,049
	救助通報	234	30	115	89
	その他通報	1,196	268	504	424
問合せ	合計	2,932	809	2,053	70
	火災・救急問合せ	430	102	276	52
	医療機関問合せ	2,502	707	1,777	18
その他	合計	24,344	9,341	10,347	4,656
	回線試験	2,412	483	11	1,918
	転送	900	39	837	24
	間違い	4,577	743	2,911	923
	悪戯	4,726	3,304	1,409	13
	上記以外※2	11,729	4,772	5,179	1,778

※1 加入電話、警察、転送、緊急通報等。

※2 緊急要請を必要としない内容、無言電話等。

(2) その他各種通報手段の状況

緊急通報システムからの通報は1,451件（1.9%）あり、聴覚障害者及び音声言語機能障害者の方々からのネット119（登録者数103人）からの通報は10件、eメール119（登録者数13人）による通報は0件で、緊急FAXからの通報は0件でした。

通報手段	件数	合計	枚方市	寝屋川市
緊急通報システム	設置件数	2,556	2,006	550
	通報件数	1,451	1,157	294
FAX119	通報件数	0	-	-
ネット119	登録件数	103	61	42
	通報件数	10	10	-
eメール119	登録件数	13	5	8
	通報件数	0	-	-

(1) 消防隊の活動状況

令和5年中の消防隊等が活動した事故件数は3,196件、出動車両台数は7,604台でした。これは、1日当りの平均災害発生件数が約8.8件で、1件の災害に対して平均2.4台の消防車両が出動したことになります。

火災件数165件のうち、建物火災が119件と最も多く、火災出動件数の約72.1%を占めています。

消防隊は、火災やその他の消防事故の災害現場にいち早く到着し、日頃の訓練で習得した技術や知識を十二分に発揮し、的確な消防活動を行うことにより、人命危険の排除及び被害の軽減を図っています。

災害分類・種別活動状況

区分	事故件数	出動台数	出動人員	放水件数	放水台数	活動時間
総数	3,196	7,604	26,922	56	138	5,495時間15分
火災	165	1,331	4,466	56	138	1,529時間54分
建物火災	119	1,140	3,849	37	107	1,339時間37分
林野火災	-	-	-	-	-	-
車両火災	11	63	209	9	15	61時間51分
その他火災	35	128	408	10	16	128時間25分
焼損事故	52	255	810			152時間36分
その他消防事故	2,979	6,018	21,646			3,812時間45分

消防署別活動状況

区分	事故件数	出動台数	出動人員	放水件数	放水台数	活動時間
総数	3,196	7,604	26,922	56	138	5,495時間15分
枚方署	1,094	2,656	9,379	27	72	1,992時間10分
枚方東署	841	1,961	6,976	15	40	1,438時間41分
寝屋川署	1,259	2,982	10,550	14	26	2,056時間57分
管轄外	2	5	17			7時間27分

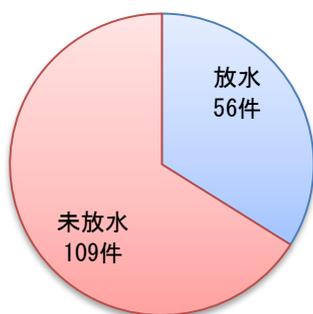
・活動時間については、出動から現場引き揚げ迄の時間です。

・活動隊については、救急隊を除く数字です。

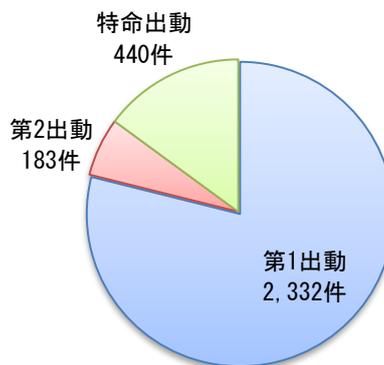
事故種別消防事故件数

出動件数	事故種別									
	虚誤報	警戒	救助	ガス漏れ	油類漏れ	吹鳴事故	管外応援	風水害	PA連携	その他
2,980	139	76	1	11	133	524	1	7	1,993	95

放水件数比



出動件数比



(2) 消防水利

本消防組合管内の消防水利の大部分は、人工水利の消火栓(96%)が占めています。

消火栓は簡易に使用でき、連続的に給水しますが、水道配管路に設置されているため、配管口径による給水量の制約、断・減水時の使用不能等の弱点があります。これをカバーするために、開発行為の機会をとらえ、防火水槽の設置を要請するなど、消防水利の確保に努めています。

区分 署別	総 数	消火栓			防火水槽 (㎡)			その他の水利			
		小計	公設	私設	小計	公設	私設	小計	プール	河川池	その他
総 数	10,362	9,401	8,983	418	629	133	496	332	123	144	65
枚 方 署	3,821	3,489	3,340	149	242	36	206	90	43	13	34
枚 方 東 署	3,340	2,978	2,900	78	214	53	161	148	34	107	7
寝 屋 川 署	3,201	2,934	2,743	191	173	44	129	94	46	24	24

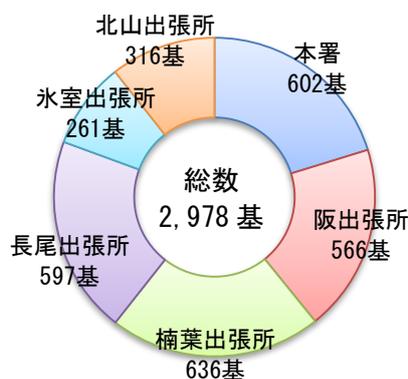
※ 防火水槽寸法(容量)が20㎡未満のものは含みません。

署所別の消火栓設置状況

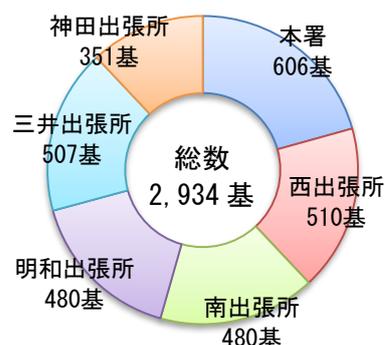
枚方消防署



枚方東消防署



寝屋川消防署



13 火 災 概 況

(1) 火災概況

令和5年中における火災件数は165件で、前年と比べ5件減少しています。

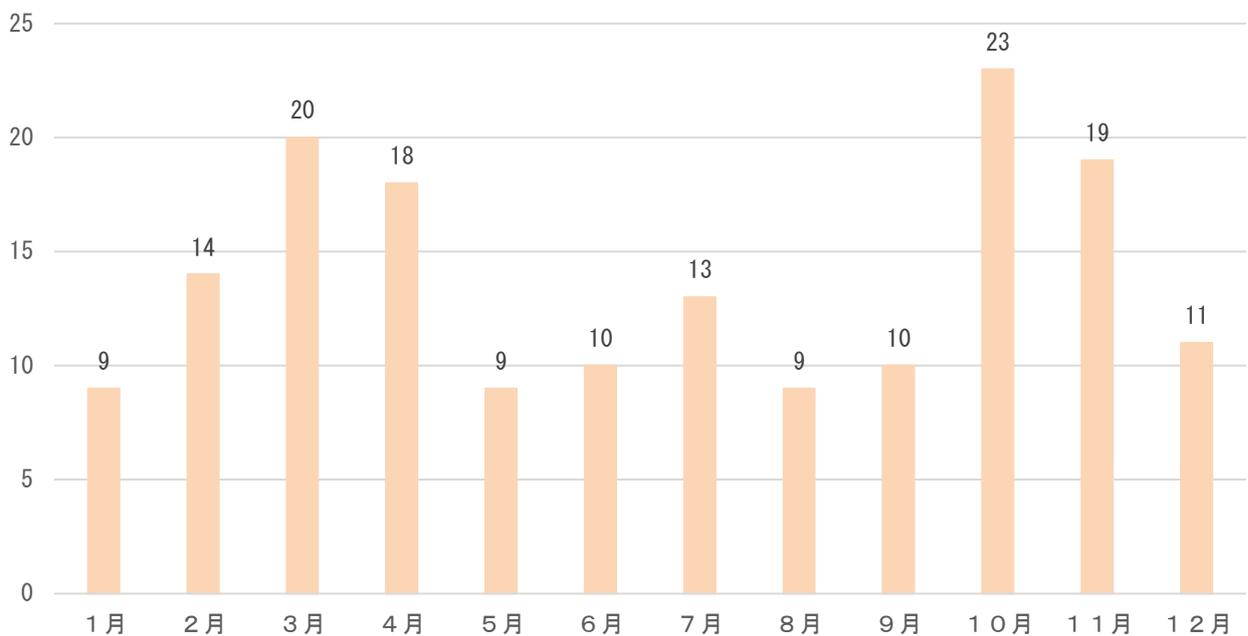
市別で見ますと、枚方市は98件（枚方署61件・枚方東署37件）で前年より3件（3.1%）減少し、寝屋川市は67件で前年より2件（3.0%）減少しています。

区 分 署 別	火災種別（事後聞知含む）							焼損棟数					爆 発 棟 数	り災世帯数			
	火災 件数	うち 爆発	建 物	林 野	車 両	その他		合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		合 計	全 損	半 損	小 損
						枯 草 等	そ の 他										
総 数	165	0	119	0	11	11	24	142	12	7	34	89	0	129	22	6	101
枚 方 署	61	-	41	-	5	7	8	54	8	2	14	30	-	59	11	2	46
枚 方 東 署	37	-	26	-	3	3	5	32	3	2	10	17	-	33	8	2	23
寝 屋 川 署	67	-	52	-	3	1	11	56	1	3	10	42	-	37	3	2	32

(2) 月別火災件数

出火件数を月別で見ますと、最多出火月は10月の23件（13.9%）、次いで3月の20件（12.1%）、11月の19件（11.5%）と続いており、最少出火月は1月、5月及び8月の9件（5.5%）となっています。

(件)



(3) 死傷者・損害状況

火災による死者数は、9人（枚方市7人、寝屋川市2人）で前年より6人増加しています。

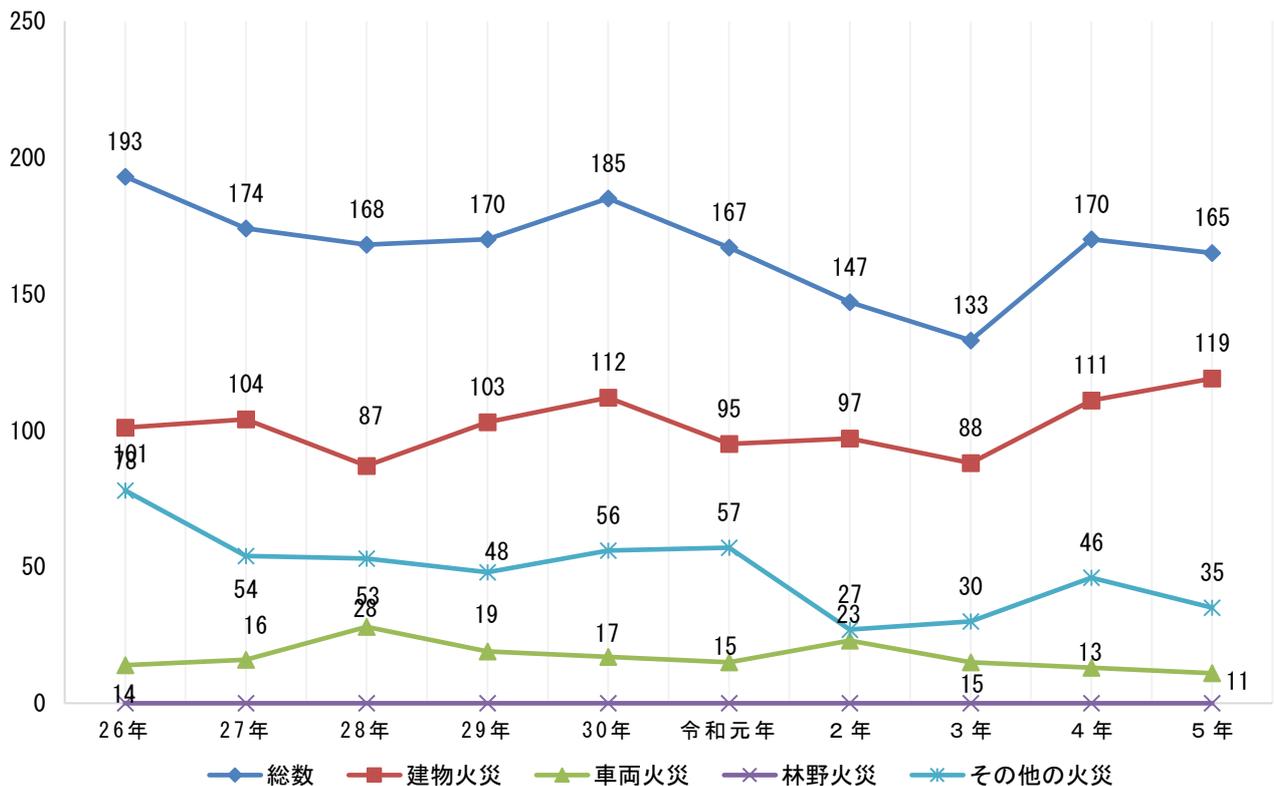
火災による負傷者数は、36人（枚方市25人、寝屋川市11人）で前年より7人（枚方市で16人増加、寝屋川市で9人減少）増加しています。

区分 署別	り 災 人 員	死 者	負 傷 者	損 害 額 (千円)	焼損面積		1ヶ月当たり					
					建物 床 (㎡)	林 野 (a)	火災 件数 (件)	建物 火災 件数 (件)	焼 損 棟 数 (棟)	死 者 数 (人)	建物 焼 損 床 面 積 (㎡)	損 害 額 (千円)
総 数	256	9	36	154,049	1,905	-	13.8	9.9	11.8	0.8	158.8	12,837.4
枚 方 署	122	4	20	82,524	1,128	-	5.1	3.4	4.5	0.3	94	6,877
枚 方 東 署	63	3	5	21,154	346	-	3.1	2.2	2.7	0.3	28.9	1,762.8
寝 屋 川 署	71	2	11	50,371	431	-	5.6	4.3	4.6	0.2	35.9	4,197.6

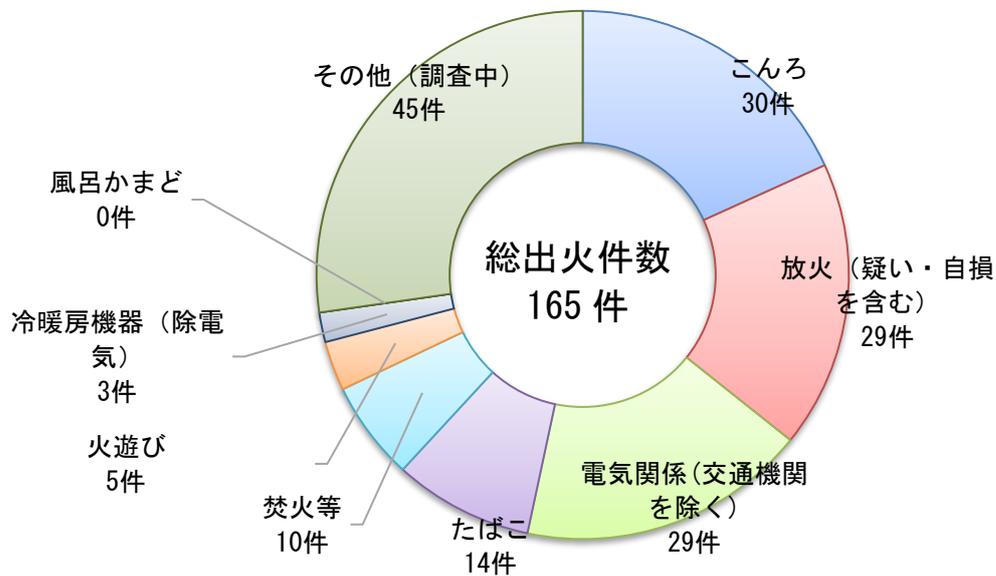
(4) 過去10年間の火災発生状況

過去10年間の本消防組合管内における火災件数は、平成26年の193件がピークで、ここ数年減少傾向にありましたが、令和4年に増加しました。

令和5年の火災件数は165件（前年比5件減少）、内訳は建物火災件数119件（前年比8件増加）、車両火災11件（前年比2件減少）、その他火災35件（前年比11件減少）となっています。



(5) 出火原因



主な出火原因としては、「こんろ」が30件(18.2%)、「放火(疑い・自損を含む)」が29件(17.6%)、「電気関係(交通機関を除く)」29件(17.6%)、「たばこ」が14件(8.5%)の順となっています。

原因 \ 年	26年	27年	28年	29年	30年	31/元年	2年	3年	4年	5年
総数	193	174	168	170	185	167	147	133	170	165
放火(疑い・自損含)	74	55	43	35	40	48	22	32	34	29
電気関係(除交通機関)	18	17	22	27	26	15	32	18	30	29
たばこ	17	26	18	26	20	21	13	15	22	14
こんろ	20	22	16	20	24	27	16	16	26	30
焚火等	7	4	9	8	9	8	9	7	7	10
冷暖房機器(除電気)	5	6	5	3	5	3	6	3	2	3
火遊び	12	3	5	4	4	4	2	1	3	5
風呂かまど	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-
その他(調査中・不明含)	39	41	50	46	56	41	46	41	46	45

※ その他には、静電気、衝突の火花、排気ダクト等が含まれます。

(1) 救急件数の動向

令和5年中の救急出動件数は45,715件で、枚方市が27,274件、寝屋川市が18,234件、管轄外（第二京阪道路や交野市へのドクターカー出動）が207件となっています。

過去10年間の出動件数及び搬送人員は、平成25年から令和元年まで右肩上がりに増加しており、出動件数が令和4年に4万件を超え、令和5年は過去最多件数を記録しました。

人口に対する搬送者の比率は、昭和43年は100人に1人でしたが、令和5年は約14人に1人が救急車を利用したことになり、救急需要が高まっています。

過去10年間の出動件数の推移

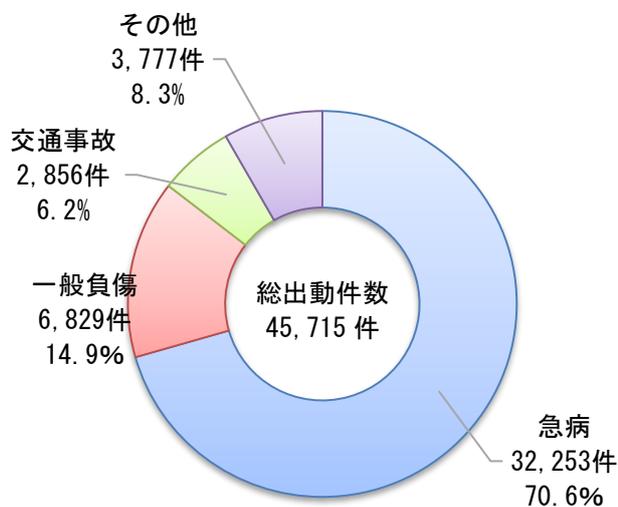
	26年	27年	28年	29年	30年	31/元年	2年	3年	4年	5年
総計	32,422	32,863	33,577	35,356	37,751	37,927	34,732	35,877	43,936	45,715
枚方市	19,193	19,669	20,159	21,105	22,513	22,723	20,845	21,205	25,839	27,274
寝屋川市	13,191	13,161	13,362	14,140	15,100	15,075	13,780	14,553	17,917	18,234
管轄外	38	33	56	111	138	129	107	119	180	207

(2) 救急活動状況

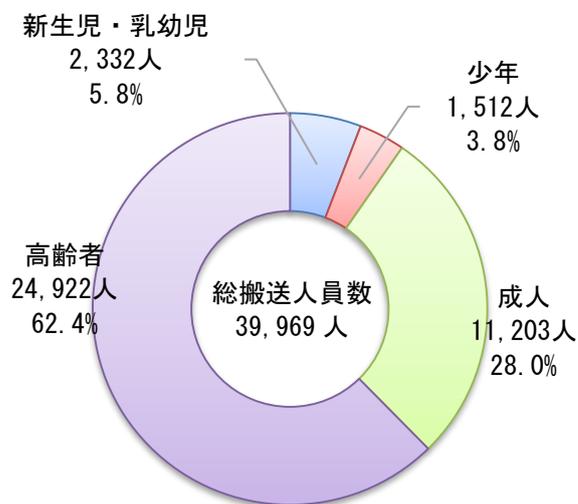
令和5年中の救急活動状況を見ると、出動件数45,715件・搬送人員39,969人で、前年に比べ出動件数が1,779件（+4.0%）、搬送人員が1,800人（+4.7%）増加しました。消防組合全体では、1日平均約125.2件で、1時間に5.2件の割合で出動したことになり、救急隊1隊あたりの1日の出動は平均して7.4件でした。

救急出動件数を事故種別ごとに見ると、第1位が急病、第2位が一般負傷、第3位が交通事故となっています。搬送人員を年齢区分別ごとに見ると、高齢者が多く、全体の約62%を占めています。

事故種別活動状況



年齢区分別搬送人員状況



※新生児・乳幼児（0～7歳未満）
 少年（7～18歳未満）
 成人（18～65歳未満）
 高齢者（65歳以上）

(3) 救命率の向上

令和5年中の枚方寝屋川消防組合応急手当の普及啓発活動に関する要綱に基づく救命講習の実施回数は270回で受講者数が11,525人、うち、普及員が実施した人数は3,022人でした。

普及啓発用資器材の状況は、蘇生訓練用人形の成人用、小児用、乳児用及びAEDトレーナーを常備しており、応急手当の普及に寄与しています。その他、各署に高度救急処置シミュレーター等を整備し、指導技術の向上を図っています。

救命講習会実施回数及び受講者数（署別）

署別	区分	実施回数	対象人員
総	数	270回	11,525人
枚方署（本部含）		163回	8,639人
枚方東署		48回	1,295人
寝屋川署		59回	1,591人

講習会別実施回数及び受講者数

講習会名	区分	令和5年	
PUSH～いのちの授業		78回	7,210人
普通救命講習会		125回	1,802人
救命入門コース		94回	2,450人
普及員講習会		8回	142人
普及員再講習会		1回	19人
上級救命講習会		10回	24人
応急手当指導員講習会		99回	2,900人

上記のうち普及員実施分

署別	区分	実施回数	対象人員
総	数	145回	3,022人
枚方署（本部含）		65回	835人
枚方東署		19回	726人
寝屋川署		61回	1,461人

一般市民が救急車到着までに実施した主な応急処置数

	計	胸骨圧迫 心肺蘇生	止血	保温	除細動 (AED)	その他 ※
組合管内	225	150	33	1	5	36

※その他は、被覆、固定、人工呼吸等

(4) 「救急安心センターおおさか」

本消防組合では、大阪市の事業として平成 21 年 10 月から運用されている「救急安心センターおおさか」に平成 22 年 4 月から府下 13 消防本部とともに参画し、平成 23 年 4 月からは府下全消防本部が参画しています。

	組合合計	枚方市	寝屋川市
救急車の必要があったもの	897	496	401
医療相談	9,404	5,263	4,141
応急手当指導	0	-	-
医療機関問合せ	6,029	3,002	3,027
苦情	0	-	-
誤接	0	-	-
いたずら	0	-	-
その他	852	499	353
合計	17,182	9,260	7,922

※ その他には、各種相談や問い合わせ等が含まれます。

(5) ドクターカー事業

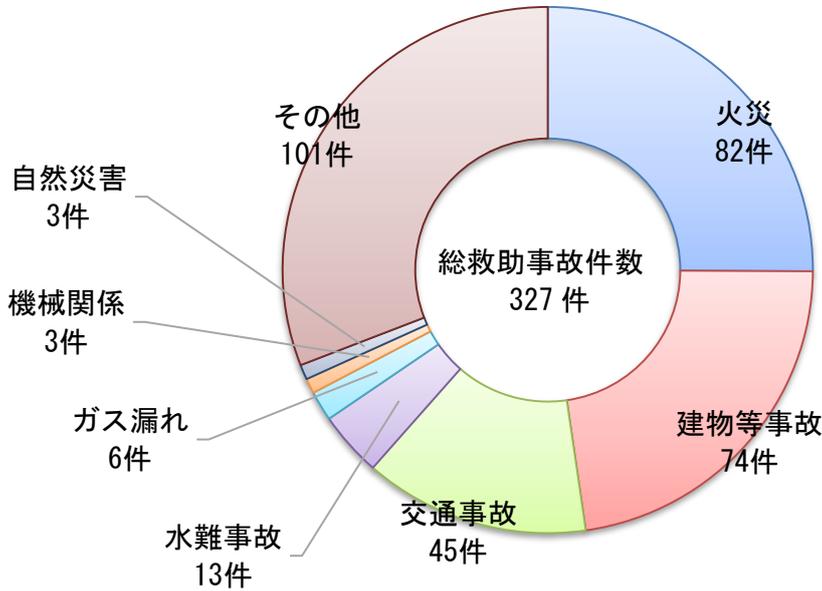
高齢化の急速な進展などにより、救急件数は増加傾向にあり、また、救急搬送で病院到着までに時間がかかる現状です。今後も高齢化が一段と進む中、救急出動件数は、更に増加することが予想されます。こうした背景に伴い、救急医療体制を一層充実させ、救命処置等を必要とする傷病者が発生した救急現場に一刻も早く医師が出場して医療行為を行うことにより、地域住民の救命率及び社会復帰率の向上並びに処置後の良好な改善を図ることを目的として、関西医科大学附属病院 高度救命救急センターと連携し、平成 29 年 4 月からドクターカーの運用を実施しています。

	枚方市	寝屋川市	管外
ドクターカー出動件数	234	135	50

15 救

助

令和5年中に救助隊が出動した事故件数は327件であり、前年と比較すると15件(4.8%)増加しています。また、救助人員は148人であり、前年と比較すると8人(5.7%)増加しています。



救助人員内訳

総数	死亡	重症	中等症	軽症	その他	負傷無し
148人	25人	10人	38人	48人	19人	8人

事故種別活動状況

区分 市別	総数	火災	救助事故							
			交通	水難	自然	機械	建物	ガス	破裂	その他
総数	327	82	45	13	3	3	74	6	0	101
枚方市	196	46	28	6	1	3	45	5	-	62
寝屋川市	128	36	14	7	2	-	29	1	-	39
管外	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-

16 消 防 団 の 概 況

区分		消 防 団 員							消 防 機 械				
		総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	総 数	ポ ン プ 車	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	小 型 動 力 ポ ン プ
市別・分団別													
総 数		794	2	10	18	18	31	80	645	83	2	74	7
枚 方 市	小 計	431	1	6	11	11	31	47	327	51	1	43	7
	本部事務局	7	1	6	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	枚方分団	23	-	-	1	1	3	4	14	2	1	1	-
	蹠跏分団	31	-	-	1	1	3	4	22	4	-	4	-
	川越分団	32	-	-	1	1	3	4	23	4	-	4	-
	山田分団	39	-	-	1	1	3	6	28	7	-	7	-
	殿一分団	36	-	-	1	1	3	8	23	5	-	5	-
	殿二分団	60	-	-	1	1	3	6	49	4	-	4	-
	樟葉分団	37	-	-	1	1	3	4	28	4	-	4	-
	津田分団	50	-	-	1	1	3	4	41	6	-	4	2
	菅原分団	45	-	-	1	1	3	3	37	7	-	5	2
	氷室分団	51	-	-	1	1	3	2	44	6	-	3	3
	女性分団	20	-	-	1	1	1	2	15	1	-	1	-
寝 屋 川 市	小 計	363	1	4	7	7	-	33	311	32	1	31	-
	団本部	5	1	4	-	-	-	-	-	0	-	-	-
	第1南分団	56	-	-	1	1	-	6	48	6	-	6	-
	第1北分団	50	-	-	1	1	-	6	42	6	-	6	-
	第2分団	84	-	-	1	1	-	7	75	7	-	7	-
	第3分団	58	-	-	1	1	-	5	51	5	-	5	-
	第4分団	50	-	-	1	1	-	4	44	4	-	4	-
	第5分団	42	-	-	1	1	-	4	36	4	1	3	-
女性分団	18	-	-	1	1	-	1	15	0	-	-	-	

あなたに安心を届けたい!

枚方寝屋川消防組合ホームページ

<http://www.hnfd119.jp/>



住宅用火災警報器普及啓発
PRキャラクター「枚寝カンチ」

枚方寝屋川消防組合では、住宅火災での逃げ遅れによる死亡を無くすため、住宅用火災警報器設置促進と維持管理の普及啓発を推進しています。

各種イベントや防火教室等に「枚寝カンチ」が参加し、住宅用火災警報器の認知度の向上や点検方法、交換時期の周知に努めています。

ひらね119

(令和6年 刊行)

発行 枚方寝屋川消防組合消防本部

編集 総務部企画戦略課

枚方市新町1丁目7番11号

072(852)9906

安全・安心を実感できるまち
～とものつくる～

枚方寝屋川消防組合



枚方寝屋川消防組合
ホームページ



枚方寝屋川消防組合
YouTubeチャンネル



枚方寝屋川消防組合
公式LINEアカウント



枚方寝屋川消防組合
公式X